



学校だより No.2 5月発行

埼玉県立所沢特別支援学校

〒359-0003 所沢市中富南 1-1802-7

TEL : 04-2994-8733

FAX : 04-2991-1005

HP : <http://www.tokorozawa-sh.spec.ed.jp>

5月26日(土)に第39回運動会が開催されます。練習も大詰めを迎え、グラウンドでは児童生徒の元気な声や、友だちへの声援が響いています。当日はご家族の方をはじめ、多くの方に来校していただき、本校の児童生徒の輝く姿をご覧いただきたいと思います。運動会については次号でお伝えしますのでご期待ください。

こうつうあんぜんきょうしつ じっし

交通安全教室を実施しました



4月17日(火)、所沢市交通安全課職員と指導員の方を招き交通安全教室を行いました。前半はDVDで道路の歩き方や交通ルールなどについて学習し、後半は横断歩道を渡る練習をしました。指導員の方から、信号機のある横断歩道では青になるまで待つ。そして信号が青になってもすぐに渡らず、手を挙げて左右をよく見てから渡る。また信号機のない横断歩道では、手を挙げて遠くまでしっかりと見て、車が来ないことを確認してから渡る。というポイントを実演を交えて教わり、児童生徒は担任や友だちと一緒に手を挙げ、左右をしっかりと確認して横断歩道を渡ることができました。

すくーるばす はな あ

スクールバスとの話し合い

4月23日(月)、スクールバスの運転手、添乗員との第一回目の話し合いを行いました。より安全で円滑な運行を目指し、運行時間や各バス停の適切な発車時刻の確認や見直しを行うとともに、車内環境や安全確保について積極的な情報共有と意見交換を行いました。

こんねんど さやまがおかびん しんところざわびん るーとへんこう やすまつびん しんきぼすてい せっち
 今年度は狭山ヶ丘便と新所沢便のルート変更。また安松便に新規バス停が設置されたこ
 うんこうじかん じかん こ すくーるばすがいしゃ ていじはっしゃ ねが
 ともあり、運行時間が1時間を超えているため、スクールバス会社から定時発車のお願い
 あんぜん うんこう とも こうつうじゆうたいどう ちえん かいひ みじか じかん
 がありました。安全な運行と共に、交通渋滞等による遅延を回避し、できるだけ短い時間
 がっこう どうちやく ほごしゃ みなさま あらた ごりかい ごきょうりよく
 で学校に到着することができるよう、保護者の皆様には改めまして御理解と御協力を、
 ねが
 お願いいたします。

り にん しき 離任式がありました

がつ か すい へいせい ねんどりにんしき ぶれい るーむ
 5月2日(水)、平成30年度離任式をプレイルームで
 おこな げんにんこう こうむ かんけい いどう ぜんいん
 行いました。現任校での校務の関係で、異動した全員の
 さんか むずか めい しよくいん らいこう しき
 参加は難しかったです。8名の職員が来校し式に
 さんか にゆうじょう さい いっかげつ みじか
 参加してくれました。入場の際、一ヶ月という短い
 じかん ひさ さいかい しよくいん じどうせいと
 時間ですが、久しぶりの再会に職員だけでなく児童生徒
 きんちよう ようす み たが きより
 にも緊張している様子が見られましたが、お互いの距離
 ちか なご ふんいき なか しき はじ
 が近いこともあり、和やかな雰囲気の中で式が始まりま
 した。



いどう しよくいん ひとり まえ で いどう がっこう
 異動した職員は一人ずつ前を出て、異動した学校のこ
 きんきよう あつ おも めっせーじ
 とや近況、そして熱い想いのこもったメッセージをなど
 はな じどうせいと がくぶ かんしゃ わか
 を話してくれました。児童生徒は学部ごとに、感謝とお別
 めっせーじ うた つた ころ
 れのメッセージを歌やことばで伝え、そして心のこもつ
 ぶれぜんとおく
 たプレゼントを送りました。



ひ なんくん れん おこな

避難訓練を行いました

がつ にち すい じしんちよくご こうない かさい はっせい そうてい
 5月16日(水)、地震直後、校内で火災が発生した想定
 ひなんくんれん おこな ひがしにほんだいしんさいいこう ほんこう
 で避難訓練を行いました。東日本大震災以降、本校でも
 きんきゆうじしんそくほう き み あんぜん かくほ
 緊急地震速報を聞いてすぐに身の安全を確保できるよ
 う、地震想定避難訓練では校内放送で音源を流してい
 ひなん さい ちゆういじこう
 ます。また避難に際しての注意事項、「おはしもち」(「お
 はし
 さない」、「走らない」、「しゃべらない」、「もどらない」、
 ちか たんにん しじき いしき ひなん
 「近づかない」)にも担任の指示を聞いて、意識がもてるようになってきています。避難
 しゅうりょうご しょうぼうしょ かた おつ ひなん ひょうか
 終了後、消防署の方からも落ち着いて避難できたと評価をいただきました。



なんくんれんご ちゅうがくぶ きょういん せいと しょうかきたいけん おこな
 避難訓練後、中学部の教員と生徒は消火器体験を行
 しょうかき しょうぼうほう しょうぼうしよ かた
 いました。消火器の使用法について消防署の方から
 せつめい う あと じっさい かくじ みずしょうかき もち ひもと
 説明を受けた後、実際に各自で水消火器を持ち、火元に
 みた もけい む しょうかき かま ぼうすい たいけん
 見立てた模型に向かって消火器を構えて放水する体験を
 しました。



とくべつしえんきょういく み に こうざ はじ
 「特別支援教育ミニ講座」が始まりました！！



だい かい
 第1回



とくべつしえんきょういく
 <特別支援教育とは>

とくべつしえんきょういく ほんこう とくべつしえんがっこう しょうちゅうがっこう とくべつしえんがっきゅう つうきゅう
 特別支援教育とは、本校のような特別支援学校や、小中学校の特別支援学級や通級
 しどうきょうしつ きょういく しめ ことば
 指導教室の教育のことだけを示す言葉ではありません。

はな ふつう ものごと じゅんぱん りゆう お りかい きょうかしょ じ
 お話しが普通にできるし、物事を順番に理由を追って理解できるのに、教科書の字がう
 よ まく 読めない、読めるけれども書けない子どもたち。授業中に「見えてしまったもの」
 き おと き しんたい うご こえ だ き
 や「聞こえてしまった音」が気になって身体が動いたり声を出したりして、「気がついたら
 おこ こ か ごと つよ きょうみ かんしん しめ こと おとな
 怒られている」子どもたち。「変わった事」に強い興味・関心を示し、その事については大人
 し し ほか こ わだい あ
 も知らないことをよく知っているけれど、他の子どもたちとは話題が合わずに「いじめら
 こ こ ぶきょう うんどう じ え きょくたん にがて こ
 れてしまう」子どもたち。「不器用で運動や字や絵が極端に苦手な」子どもたち。このよ
 がっこう くらす こ とくべつしえんきょういく たいしょう
 うな、どこの学校の、どこのクラスにもいるような子どもたちも、特別支援教育の対象な
 のです。

とくべつしえんがっこう まな しんたい ほんたつ ようす こ
 さらに特別支援学校で学ぶような、ことばや身体の発達の様子が「ゆっくりな」子ども
 き かた み かた こと こ ふく しょうすうは こ ひとり
 たちや、聞こえ方や見え方が異なる子どもたちなども含め、「少数派」の子どもたち一人ひ
 とくせい つよ い こんなん おぎな も ちから さいだいげん ほっき
 とりの特性ゆえの強みを活かし、困難を補い、持てる力を最大限に発揮できるようにす
 とくべつしえんきょういく もくひょう とくべつしえんがっこう とくべつしえんがっきゅう
 ること。それが特別支援教育の目標です。だからこそ、特別支援学校や特別支援学級、
 つうきゅうしどうきょうしつ すべ がっこう すべ とくべつしえんきょういく ば
 通級指導教室だけではなく、全ての学校、全てのクラスが特別支援教育の場となるので

す。

このように考えると、不登校、いじめ、学力保障など現在の学校が抱える様々な問題への取り組みと、特別支援教育をどのように進めるかは、多に関連があるといえます。現在の特別支援教育が始まる少し前に、特別支援教育の仕組みを示した国の答申にみられる次の言葉は、このことを述べたものです。

特別支援教育の理念と基本的考え方が普及・定着することは、現在の学校教育が抱えている様々な課題の解決や改革に大いに資すると考えられる。（中央教育審議会答申「特別支援教育を推進するための制度の在り方について」2005年12月）

また、この答申には、次のような言葉も見られます。

総合的な支援体制整備に当たっては、生徒指導主事、養護教諭、スクールカウンセラー、学校医などの学校内の人材はもとより医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等の外部の専門家の総合的な活用を図ることや福祉、医療、労働など関係機関等との連携協力を進める必要がある。（同上）

「少数派」の子どもたちを含め全ての子どもたちの可能性を最大限に花開かせるために、「保護者や担任の先生だけががんばる」のではなく、学校の中と学校の外の、その子どもに関係する全ての人たちが役割分担をして共に取り組むこと。それが特別支援教育のめざす学校の仕組みであり、これが全ての学校において根付くことが目指されています。